

1 推薦入試はどう行われる？

思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を評価し、選考を行う

一般推薦

募集枠 普通科・商業科→定員の20%まで その他の学科→定員の30%まで

選抜方法

調査書…基礎的な学力

集団討論・個人面接…思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力など

作文・小論文…文章表現力・論理的思考力など

を問う

★p43以降に各検査の詳細を記載しています。

<選考例>戸山高校の場合（2014年春）

詳しくは
p47「各高校の選抜方法一覧」
高校により配点が異なります。



合計800点満点で、
上位から合格者が
決まる

選抜では、「調査書」と、「集団討論・個人面接」結果、「作文または小論文」「実技」のうち実施し検査の結果を各高校が独自に点数化します。

調査書点は、ほとんどの学校で各教科の内申（51）から下記のようにして算出した数値を用いま

す（一部の高校では「観点別学習状況の評価」が使われます →p46参照）。合計点のうち調査書点が占める割合の上限は50%です。「自己PRカード（→p45参照）」は、面接を行う際の資料などに用いられます。

内申(評定)を調査書点に換算する計算方法

〔Sさんの内申〕

教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語(英語)
評定	4	4	5	5	4	5	3	4	4

Sさんが2014年春に戸山高校（調査書の満点 400点）を受験した場合の調査書点は

内申の合計 $4 + 4 + 5 + 5 + 4 + 5 + 3 + 4 + 4 = 38$

内申の合計を調査書点に換算 $38 \times \frac{400}{45} = 337.7... = 337$ 点 ← Sさんの調査書点

9教科の内申の満点
調査書点の満点
小数点以下は切り捨て

文化・スポーツ等 特別推薦

→種目を選んで出願する（実施校と種目は右ページの一覧を参照）

志願者は、特別推薦を実施する高校の種目の中から1つを指定して出願します。このとき、同じ学校の一般推薦にも出願できます。出願にあたっては条件があり、一般推薦同様の書類のほか、学校長の

推薦書や活動の実績などを証明する書類などのコピーが必要です。そのうえで、調査書や集団討論・個人面接の結果、高校が選んで実施する作文・小論文・実技を資料とし、総合的な選考が行われます。

▶2014年入試で「文化・スポーツ等特別推薦」を実施した高校(内容・種目等) ★は2014年導入校

♠…男子 ♡…女子 ♠♡男女 ♠、♡右の数字は人数

	剣道	硬式野球	サッカー	バスケットボール	バレーボール	陸上競技	吹奏楽	その他
--	----	------	------	----------	--------	------	-----	-----

【普通科・エンカレッジスクール】

足立			♠2	♠3		♠♡3	♠♡2	ラグビー♠2
足立新田		♠6		♡2	♠♡2	♠♡5	♠♡2	相撲♠3
足立西		♠5	♠2		♡3			
足立東				♠♡4		♠♡5	♠♡3	
板橋				♡5		♠♡3		
上野					♠3			
江戸川		♠2		♡2	♡2			ソフトボール♡2 ハンドボール♠2
小川		♠3	♠3		♡2			
葛西南	♠3							ハンドボール♠♡5
片倉		♠4	♠4			♠♡2	♠♡4	アメフト♠1, 卓球♠2
葛飾野		♠3	♠4					柔道♡2
清瀬		♠2			♡2			ソフトテニス♠♡2 少林寺拳法♠♡2 ハンドボール♠♡2
久留米西		♠2						
小岩				♠2, ♡2				バドミントン♠3♡3 ハンドボール♠♡2
小平		♠3			♡2			
小平西		♠5				♠♡2		ラグビー♠5, ソフトボール♡4, ハンドボール♡4
小平南		♠2	♠2	♠2♡2	♠2♡2			
★狛江		♠3	♠3					
鷺宮	♠♡2		♠2	♠2				書道♠♡2
桜町		♠3			♡2			
篠崎	♠♡6	♠4						和太鼓♠♡2
石神井								英語♠2♡2
城東		♠3	♠2	♠3♡2	♡2	♠♡2		なぎなた♡1
高島	♠♡3	♠3	♠3	♠3♡3	♡3	♠♡2		ソフトテニス♠2
田無		♠3			♡3	♠♡3		柔道♠2
豊島			♠3	♡2	♡2			
豊多摩	♠♡2	♠2						ラグビー♠2
永山	♠♡1	♠4		♠2		♠♡4		
日本橋								ボート♡2, ヨット♠♡2
練馬	♠2	♠3		♠3♡2	♡2			
八王子北		♠4	♠2			♠♡2		
羽村	♠♡4	♠3	♠4			♠♡4		
東村山		♠3	♠3			♠♡3	♠♡3	バドミントン♠♡3
東村山西		♠3	♠3			♠♡3		
東大和		♠2	♠2	♠2	♠2♡2	♠♡3		硬式テニス♡2, ハンドボール♠♡4
東大和南		♠3	♠4	♠2♡2		♠♡2		水泳♠♡2

	剣道	硬式野球	サッカー	バスケットボール	バレーボール	陸上競技	吹奏楽	その他
--	----	------	------	----------	--------	------	-----	-----

【普通科・エンカレッジスクール】

光丘	♠♡3	♠3	♠3	♠3♡3				
日野		♠6		♠3♡3	♡3			
広尾		♠3		♠3♡3				
深川	♠♡3							柔道♠♡1
富士	♠♡4							アメフト♠2
富士森		♠5		♡5			♠♡6	
府中東		♠5	♠3	♡4	♡3			
福生		♠5	♠5	♡3	♡3		♠♡3	
文京		♠3		♠2♡2	♡2	♠♡3		
保谷		♠3	♠3	♠3♡3	♡3		♠♡3	ソフトボール♡3
松が谷		♠4		♡2		♠♡4		
松原				♠2				硬式テニス♡3
向丘	♠♡3				♡3			
武蔵丘		♠3	♠3					
武蔵村山	♠♡3	♠3	♠4	♡2	♡3		♠♡2	美術♠♡1, ソフトテニス♡2, ハンドボール♠2
八潮						♡5		合唱♠♡5, 和太鼓♠♡3
雪谷		♠3						チアリーディング♡3

【コース・単位制・総合学科】

飛鳥			♡5	♡4				美術♠♡2, 英語♠♡3
板橋有徳					♡3			書道♠♡3, 英語♠♡3, ラグビー♠3
五日市(こたば)				♡1				
王子総合	♠♡2	♠3						フェンシング♠♡2, 美術♠♡2
青梅総合	♠♡6			♡5		♠♡6		ソフトボール♡4
大泉桜								美術♠♡24
葛飾総合					♡2		♠♡3	
上水	♠♡4	♠4		♡3		♠♡3		放送♠♡1
杉並総合			♠3	♡3	♡3		♠♡3	バドミントン♡3
墨田川	♠♡4		♠4	♠3				水泳♠♡2
世田谷総合							♠♡5	
つばさ総合			♠4	♠♡3		♠♡4	♠♡2	美術・デザイン♠♡2, 硬式テニス♠♡3
晴海総合	♠♡3		♡2					
東久留米総合			♠5					
町田総合								バドミントン♠3♡3
美原			♠4		♡4			
若葉総合	♠♡4		♡2	♠4		♠♡5		

*このほか、荒川工業、科学技術、多摩工業、府中工業、墨田工業、総合工科、多摩科学技術、六郷工科、荒川商業、芝商業、第四商業、五日市(商業)、第五商業、農芸、農産、大田桜台、橘、千早でも実施されました。

2 一般入試はどう行われる？

学力検査と調査書で、中学における学習の成果を評価します

選抜方法

入試当日の得点（学力検査の得点）と中学校での学習の評価（調査書点）をあわせて 1000 点満点に換算して選抜します。各高校の方針に基づいて両者の比率を決め、どちらを重視して選抜するかを定めています（学力検査の教科数と、「学力検査の得点：調査書点」の比率はp47「各高校の選抜方法一覧」を参照）。

比率	学力検査	調査書
7 : 3	700	300
6 : 4	600	400
5 : 5	500	500
4 : 6	400	600

（一部の高校は「面接」「作文か小論文」「実技検査」の得点を加える）



合計点の高い順に合格者が決まる

▶学力検査は各教科の得点を合計する

学力検査の得点は、5 教科実施の場合は500点満点、3 教科実施の場合は300点満点です。

▶45点満点の中 3 内申を51点満点に換算する（以下、「換算内申」）
学力検査を行う教科はそのまま。学力検査を行わない教科は、学力検査の点数がつかない代わりに、調査書の点数を重くする。

▼学力検査を 5 教科(国社数理英)で行う場合

受験教科					受験外教科				合計
国語	数学	英語	社会	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	
5	5	5	5	5	5	5	5	5	
5教科の合計 $5 + 5 + 5 + 5 + 5 = 25$ $25 \times 1 = 25$					4教科の合計 $5 + 5 + 5 + 5 = 20$ $20 \times 1.3 = 26$ (小数点以下は切り捨て)				
25					26				51

* 2016年入試より
受験外の 4 教科
は ($\times 1.3$) から
($\times 2$) に

▼学力検査を 3 教科(国数英)で行う場合

受験教科			受験外教科					合計
国語	数学	英語	社会	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭
5	5	5	5	5	5	5	5	5
3教科の合計 $5 + 5 + 5 = 15$ $15 \times 1 = 15$			6教科の合計 $5 + 5 + 5 + 5 + 5 + 5 = 30$ $30 \times 1.2 = 36$ (小数点以下は切り捨て)					
15			36					51

* 2016年入試より
第 1 次募集・分
割前期募集では
5 教科に統一

1000点満点にするには？

<例> 学力検査は 5 教科（500点満点）、傾斜配点を行わず、学力検査と調査書の比率が「6：4」で、その他の検査を行わない高校の場合

第 1 次 募 集 ・ 分 割 前 期 募 集										
特別選考 %	分割募集	男女枠緩和	学力検査	調 査 書		学力調査書	満 点			
			教 科	教科の評定の扱い	面接		小論文・作文	実技検査		
				学力検査を実施する教科		学力検査を実施しない教科				
—	—	—	国数英社理	1 倍	1.3倍	6 : 4	600	400	—	—

$$\text{学力検査の得点} \times \frac{600}{500} + \text{換算内申} \times \frac{400}{51} = \text{受験者の総合得点 (1000点満点)}$$

「面接」「作文または小論文」「実施検査」を実施する高校では、1000点満点に、さらに実施した検査の得点を加えます。

→ 学力検査と調査書の比率によって総合得点に変化する！ 具体的な計算方法は右ページに。

3 「学力検査：調査書」の比率が違うと何が変わる？

「5：5」の高校と「7：3」の高校とでは、学力検査と
調査書を合わせた総合得点が違ってくる→合格者が変わる！

学力検査と調査書の比率が「5：5」と、「7：3」のときでは総合得点でどれくらいの差があるのでしょうか？

Aさん

まじめで内申は良いが試験では緊張するタイプ 学力検査の得点275点
内申は国4 数3 英4 社4 理4 音4 美5 保体4 技家5

Bさん

内申はさほど良くないが模試ではいつも成績が良かった 学力検査の得点322点
内申は国3 数4 英3 社3 理3 音3 美3 保体4 技家3

「5：5」の場合(学力検査と調査書を同等にみる)[合格最低ライン…670点と想定]

Aさん

学力検査点 学力検査の得点を換算する… $275 \times \frac{500}{500} = 275$

調査書点 内申を換算する… $(4 + 3 + 4 + 4 + 4) \times 1 + (4 + 5 + 4 + 5) \times 1.3 = 42.4 \Rightarrow 42$
国 数 英 社 理 音 美 体 技家

換算内申42をさらに計算すると $42 \times \frac{500}{51} = 411.7 \dots \Rightarrow 411$ (小数点以下は切り捨て)

686点

合格



Bさん

学力検査点 学力検査の得点を換算する… $322 \times \frac{500}{500} = 322$

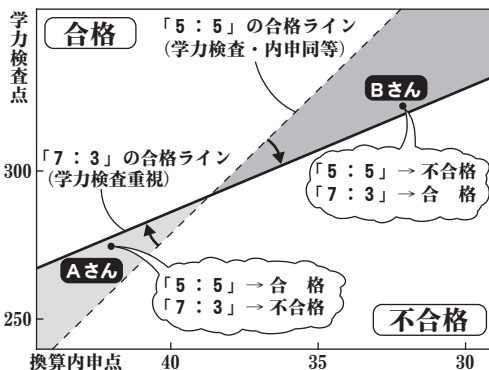
調査書点 内申を換算する… $(3 + 4 + 3 + 3 + 3) \times 1 + (3 + 3 + 4 + 3) \times 1.3 = 32.9 \Rightarrow 32$
国 数 英 社 理 音 美 体 技家

換算内申32をさらに計算すると $32 \times \frac{500}{51} = 313.7 \dots \Rightarrow 313$ (小数点以下は切り捨て)

総合得点

635点

不合格



グラフの見方解説

Aさん, Bさんの得点では「学力検査：調査書」の比率によって合格が分かります。比率が自分のタイプにあった高校を選べば、合格率が高まります。

「7：3」の場合(学力検査重視)[合格最低ライン…635点と想定]

Aさん

学力検査点 学力検査の得点を換算する… $275 \times \frac{700}{500} = 385$

調査書点 内申を換算する… $(4 + 3 + 4 + 4 + 4) \times 1 + (4 + 5 + 4 + 5) \times 1.3 = 42.4 \Rightarrow 42$
国 数 英 社 理 音 美 体 技家

換算内申42をさらに計算すると $42 \times \frac{300}{51} = 247.0 \dots \Rightarrow 247$ (小数点以下は切り捨て)

632点

不合格



Bさん

学力検査点 学力検査の得点を換算する… $322 \times \frac{700}{500} = 450.8 \dots \Rightarrow 450$

調査書点 内申を換算する… $(3 + 4 + 3 + 3 + 3) \times 1 + (3 + 3 + 4 + 3) \times 1.3 = 32.9 \Rightarrow 32$
国 数 英 社 理 音 美 体 技家

換算内申32をさらに計算すると $32 \times \frac{300}{51} = 188.2 \dots \Rightarrow 188$ (小数点以下は切り捨て)

総合得点

638点

合格



まとめ 学力検査重視の選抜では、学力検査点が不足した**Aさん**が不合格となり、学力検査で得点がとれた**Bさん**が合格するという、内申点に対する逆転現象が起こりやすくなります。

では、学力最重視の「7：3」の場合、内申1点はどのくらい軽くなるのでしょうか？ → 次のページ「内申点1点の重み」へ